

# 高校教育研究委員会 2016年度 第2回公開研究会

## 「次期学習指導要領等に向けた『審議のまとめ(案)』 における 高校教育上の課題 について」

中教審初等中等教育分科会教育課程部会は、8月26日、「次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめ(案)」を了承しました。

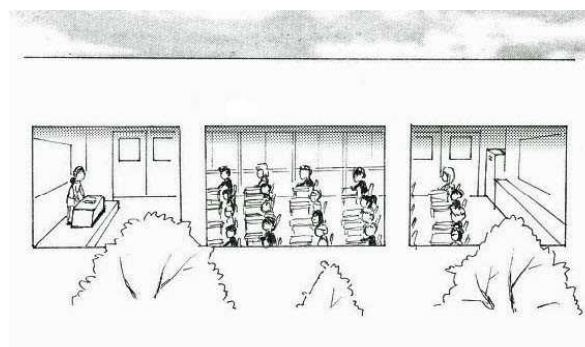
その内容は、「18歳の段階や義務教育段階で身につけておくべき力の共有」などとして、国や財界の求める人材像に即した「資質・能力」を設定し、その「資質・能力」を身につけさせるための内容、方法、評価、教育課程編成(カリキュラムマネジメント)などについての大枠を定めるものとなっています。教育内容だけでなく、指導方法や評価のあり方まで、いっそうの押しつけ強化が懸念されるものです。

今後、関係団体からの意見聴取や意見公募が実施され、年内の中教審答申、年度内の官報告示がめざされています。

高校教育研究委員会の第2回公開研究会を左記の日程で開催し、「審議のまとめ(案)」の問題点、特に高校教育に係わる課題等を浮き彫りにしたいと思います。

誰でも参加できる公開研究会です。  
高校教育のあり方について 一緒に考えましょう

問い合わせは **全日本教職員組合(全教)** まで  
TEL03(5211)0123 zenkyo@educas.jp



■日時：10月1日(土)  
17:30~20:00

■会場：全国教育文化会館  
3F会議室

■報告者：

植田 健男さん(名古屋大学)

中田 康彦さん(一橋大学)

